

「どこでも市長室」でいただいた意見等

日	時	平成 30 年 7 月 14 日（日） 15:00～16:00		
会	場	騰波ノ江市民センター	申込団体名	騰波ノ江地区区長社協連合会
参加者の意見		● 小貝川で数箇所溢水する場所があります。貝越付近では、川の中に大きな木や竹、葦が生えて、川が見えません。溢水することが分かっているので、危険な場所は、事前に川をさらってもらって、そういうところを無くしてもらいたい。 ● 平成元年から 2 年くらいだったと思いますが、小貝川の河川敷の伐採・伐根工事を自衛隊に頼んで、宿舎と油代を市が負担し、1 週間から 10 日くらいの作業を行って、花畑の反対側の少し上流付近がかなりきれいになりました。しかしながら、30 年近く経っているので、元に戻ってきているようです。自衛隊と話す機会があれば、市長から話してもらってはどうか。 ● 現在、市の防災訓練は、中学校区ごとに順番で行っていますが、小学校区単位や集落単位での実施も必要です。自主防災組織が無いところは、急いで作るということも含めて、もっと細かな行動ができるように、集落単位での対応を組織化する必要があると思います。関心が無い人も訓練に参加できるような、関心を持たせるような方法が必要です。 ● 騰波ノ江小学校と騰波ノ江市民センターは災害時の避難所になっていますが、がけ崩れのおそれがある場所は外したほうが良いと思います。 ● 災害時の避難所担当の職員の方が中心になって、防災訓練の段取りを区長や民生委員と一緒にやるとか、そういうことを考えてはどうでしょうか。 ● 防災無線の大事な放送のときに、雨戸をしめていたりすると、全く聞き取れないです。防災ラジオがありますが、距離が遠くて、電波が届かないです。防災ラジオのアンテナを付けたら、よく聞こえました。このことを何かでアピールしたら良いのではと思います。 ● 災害時のマイタイムラインを作ることを小学校で行いましたが、各家庭でも作らなければならないと思います。マイタイムラインを自分で書くことに合わせて、常総市の水害の事例を学ぶことも必要です。 ● 水害の際に、各家庭で車を 5、6 台持っているので、車で移動・避難するのに駐車場の確保を要望します。		

市民協働課 扱